

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

24年 6月 29日

愛知県知事殿

提出者

住所

愛知県西尾市岡島町見晴2番地

氏名

株式会社 磯谷組

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

代表取締役 磯谷 裕

電話番号

0563-52-1024

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業所の名称	株式会社 磯谷組
事業所の所在地	愛知県西尾市岡島町見晴2番地
計画期間	平成24年 4月 1日 ~ 平成25年 3月31日

当該事業所において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合建設業 21 窯業・土石製品製造業(生コン)
② 事業の規模	元請完成工事高：29000万円 製造品出荷額：33000万円
③ 従業員数	27名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事 : がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託してRPF燃料として再資源化 生コン : がれき類(残コン)→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に関わる管理体制に関する事項

(管理体制図)

廃棄物処理総括責任者(代表取締役)

総務部総務課 (産業廃棄物管理担当者)

生コン製造 (産業廃棄物管理担当部長)

建設 (産業廃棄物管理担当部長)

— 工事現場管理責任者(産業廃棄物処理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者)

— 産業廃棄物処理施設技術管理者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成23年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	排 出 量	1,359 t	460 t	78 t	3.2 t	2.8 t
	(これまでに実施した取組) 建設資材の包装材の簡素化を行う。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	排 出 量	1,300 t	400 t	0 t	3 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 工法の改善 (現場加工→工場加工現場組立)を検討する。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃プラスチック類、金属くず、木くず、がれき類はそれぞれに分別し保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 型枠については、出来るだけそのまま再利用している。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 再生処理にかかる施設(破砕施設等)の設置を検討する。					

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・ 特に実施していない。						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚 泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・ 減量、熱回収等の中間処理については、委託処理により実施していく。						

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 実施していない。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚泥	廃プラスチック類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 実施する予定はない。					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚泥	廃プラスチック類	木くず
	全処理委託量	1,359 t	460 t	78 t	3.2 t	2.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1,359 t	460 t	78 t	3.2 t	2.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。					

(第5面)

①計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず	汚泥	廃プラスチック類	木くず
	全処理委託量	1,300 t	400 t	0 t	3 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	1,300 t	400 t	0 t	3 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 優良認定処理業者を選定する。 ・ 委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する。					
※事務処理欄						